



2019年 8月 第2号

キラキラと輝くお日さまが顔を出し始め、いよいよ暑い夏がやってきました。入園した頃は、小さかった子ども達も、ひまわりのようにぐんぐん成長しています。

汗をかきやすい乳幼児には、あせもなど肌のトラブルに気を付けてあげたい季節です。汗をかいたら衣服の交換や、沐浴でさっぱりと汗を流し、スキンケアを心掛け、快適に夏を過ごさせてあげたいと思います。

はじめてのオマル

つくし組がスタートして4ヶ月が経ち、生活のリズムが整ってきました。1才の誕生日を迎えた子を中心に6月末頃から、オマルに座っています。初めて座った時の子ども達の表情は、キョトンとして何が何だか分からない、といった感じでしたが、ある日、タイミングよく、〇〇ちゃんがおしっこをして思わず皆で拍手し大喜びしました。そんな、嬉しいエピソードが日々見られています。この時期は、まずオマルに座ることに慣れる。無理せずこつこつと習慣付けていこうと思います。連絡ノートを通し、お子さんの様子について、随時お知らせしていきたいと思います。



おしっこ
シーシー
オマルで
シーシー



♪歌っていいね♪

「しゃぼん玉」「ソフトクリーム」など季節に合った歌を聞き、保育士の振りや表情から、自然と笑みがこぼれ、可愛い手振りを見せてくれる子ども達。小さいながらも、歌の楽しさを感じ取っているようです。また「ミッキーマウスマーチ」などの歌に合わせて、マラカスを振り、太鼓を叩いて音を楽しんでいます。保育士の膝の上で行うふれあい遊びは、歌が欠かせません。「うさぎとカメ」の歌のリズムに合わせ、手足やお腹をくすぐります。子ども達の喜ぶ表情を肌で感じ、信頼関係も深まっていくようです。そして0歳児にとって大切な午睡時には、子守歌を歌っています。優しい歌声で、安心感や安らぎを与え、良い眠りへと導いていきます。これからも、子ども達の健やかな成長のために、シーンに合った歌を聞かせながら、様々な感情を育んでいきたいと思っています。

みんなで叩くと
楽しいね



もしもしカメよ
カメさんよ～♪



戸外遊び大好き

子ども達が、何よりも楽しみにしていることの1つが、戸外遊びです。歩行がしっかりしてきた子ども達は、砂場や滑り台など行動範囲が広がってきています。滑り台の階段を自力で上がる姿に成長を感じます。ハイハイ、つかまり立ちの子ども達は、砂場に降ろしてあげると、砂をギュ～ッと握り締め感触を楽しんでいます。これからは、水遊びなどを通し、更に戸外遊びを楽しませてあげたいと思います。

ゆ～りかごの
う～たを～♪

